

研究利用管理番号

2022-048-1

研究内容の説明文

骨髄ドナー登録者説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	骨髄提供につながる骨髄ドナー登録者の分析 (骨髄ドナー登録者の年代別期間別特徴と骨髄ドナー登録事業への影響)
研究期間 (西暦)	2023年4月 (倫理審査承認月) ~2025年3月
研究機関名	日本赤十字社 血液事業本部 造血幹細胞事業管理課
研究責任者職氏名	血液製剤技術専門員 土居 慧郎

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

骨髄ドナー登録推進は (公財) 日本骨髄バンクにより若年者の登録を増加させるべく行われており、日本赤十字社もそれに協力しています。

2019年2月12日に競泳選手の白血病が公表された影響により、翌2月13日より骨髄ドナー登録者数が急増し、2019年は骨髄ドナー登録者が例年の2倍近く、59,996人に上りました。しかし、テレビやSNSなどの媒体により一時的な感情に影響されて登録したドナーは、骨髄提供のためのコーディネートの中で、ドナー都合による提供意思の撤回などにより骨髄提供まで至り難いことが報告されています。

本研究では、2019年2月以降の新規登録者と他の年と比較検証を行うことで、骨髄提供へ繋がる要因を分析します。この研究は、今後、こういった年齢層や特徴の集団を対象として普及啓発ならびにドナー募集を行うことが有効であるかを明らかにしたうえで、骨髄バンクを介した造血幹細胞移植医療を効果的に推進させるために重要と考えられます。

2 使用する試料の種類・情報の項目

1993年~2024年に登録された骨髄ドナー登録者の情報：生年月日、登録年月日、性別、登録状態 (有効・保留・取消)、取消・保留理由、取消日、保留日、コーディネート回数。(公財) 日本骨髄バンクが管理している骨髄ドナー登録者のコーディネート対象者及び骨髄提供者の性別、生年月日、登録年月日、コーディネート応諾可否、コーディネート終了理由、骨髄提供年月 (該当者のみ)。

3 骨髄ドナー登録者情報を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

公益財団法人 日本骨髄バンク 小川みどり

4 研究方法《情報の具体的な使用目的・使用方法含む》

試料等のヒト遺伝子解析： 行いません。 行います。

《研究方法》

2019年2月13日から2019年3月31日の年度末までの約1.5か月間に登録した骨髄ドナー登録者に注目し、分析を行います。その比較対象として、他の期間の登録者情報を用い、コーディネート数、応諾数、骨髄提供数、登録状態（継続・取消・保留）の推移と割合、経時による各値の変動（年代の変化や保留数など）を分析し、比較を行います。また、取消率やコーディネート応諾率の取得のため、2024年までの骨髄ドナー登録者を比較対象としています。

また、住所不明によりコーディネート対象外となった登録者には、2019年以降、住所情報及び登録状態の更新を促すためのショートメールを日本骨髄バンクから送信しています。このショートメールへの反応数についても、同様に骨髄提供意思の継続率、コーディネートの応諾率、骨髄提供数について、上記の各期間と比較して効果判定を行います。

5 骨髄ドナー登録者情報等の使用への拒否について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回、研究使用の停止ができます。

6 上記5を受け付ける方法

下記の問い合わせ先にご連絡ください。

本研究に関する問い合わせ先

所属	日本赤十字社 血液事業本部 造血幹細胞事業管理課
担当者	土居 慧郎
電話	03-3433-5317
Mail	k-doi@jrc.or.jp